

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

392

霊柩自動車運行事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	3	生活衛生対策の推進
取組方針	4	斎場、今福霊園の適切な改修、整備

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		斎場費	
	大事業		斎場事業	
中事業		霊柩自動車運行事業		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	保険総務課	辻野 しのぶ 435-1069
事業実施の根拠法令	和歌山市霊きゆう自動車使用条例・同施行規則		関連課	なし		

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	低廉な料金で霊柩自動車の運行を行うことにより、ご遺族の利便性等を図る。		霊柩自動車を1台保有し、出棺場所(市内に限る)から斎場まで運行(片道又は往復)して、棺とご遺族を搬送する。 ※令和元年度末で事業廃止			
事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	
	霊柩自動車使用申請により、出棺場所(市内に限る)から斎場まで霊柩自動車を運行(片道又は往復)して、棺とご遺族を搬送する。	霊柩自動車使用申請により、出棺場所(市内に限る)から斎場まで霊柩自動車を運行(片道又は往復)して、棺とご遺族を搬送する。	霊柩自動車使用申請により、出棺場所(市内に限る)から斎場まで霊柩自動車を運行(片道又は往復)して、棺とご遺族を搬送する。			

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	1,087	605	919	394	580	153	0	0	0	0	
伸び率(%)	△26.3%	△58.2%	△15.5%	△34.9%	△36.9%	△61.2%	△100%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	1,197	1,197	1,199	1,199	1,209	1,209	0	0	0	0
	正規職員以外	225	250	198	198	196	206	0	0	0	0
	小計	1,422	1,447	1,397	1,397	1,405	1,415	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	237	121	196	56	140	11	0	0	0	0	
一般財源(税等)	850	484	723	338	440	142	0	0	0	0	
所要人数(人)	正規職員	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.00	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.09	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	管理委託料436千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
整備件数	件	目標値		3	3	3		
		実績値		3	2	3		
		達成度(%)		100%	66.7%	100%	%	%
運行件数	件	目標値		21	18	12		
		実績値		11	5	1		
		達成度(%)		52.4%	27.8%	8.3%	%	%
事故・故障件数	件	目標値		0	0	0		
		実績値		0	0	0		
		達成度(%)		100%	100%	100%	%	%
成果指標		目標値						
		実績値						
		達成度(%)						

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している		横ばい	○ 減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい		一部見直しが必要	○ 見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき		他の主体との協働も可能	○ 市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○ 緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる		あまりできない	○ できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	○ 達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	○ 貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持				
	縮小				
	廃止	○			
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	霊柩自動車運行事業は、自家用車の普及などにより利用件数が減少傾向にあるため、令和元年度末で事業を廃止した。
見直し・改善内容	令和元年度末で事業廃止